

part 1 互換トナーカートリッジやドラムユニットについて

chapter 1 互換トナーカートリッジ・ドラムユニットの使用方法

chapter 2 互換ドラムユニットのお掃除方法

chapter 3 お掃除操作のココが重要

part 2 キヤノン互換（CRG-E30）トナーカートリッジの交換方法

part 3 キヤノン互換（CRG-303/304）トナーカートリッジの交換方法

互換トナーカートリッジやドラムユニットについて

(12)互換トナーカートリッジ・ドラムユニットの使用方法

【ご使用前の確認】

※輸送中の衝撃により本体の破損、粉（インクパウダー）漏れ等の装着出来ない症状がないかを必ずご確認ください。

【使用方法と注意事項】

- 純正品のトナーカートリッジ、ドラムユニットと同様の操作方法でセットしてご使用頂けます。
- 商品をご購入から保証期間内の1年以内にご使用をお願い致します。
- 一度セットしたカートリッジは、交換時以外に取り外さないで下さい。
- 良好な印字品質を得るために、開封後6ヶ月以内に使い切ってください。
- 各互換トナーの印字枚数は、A4印刷で5パーセント印字比率時です。
- 文字のかすみ、擦れ、滲み、汚れがある場合は、ドラムユニットの寿命が考えられます。その場合は、ドラムユニット（※主にブラザー製プリンターの場合）の交換をお勧め致します。

※トナーカートリッジ同様にドラムユニットも消耗品です。しばらくドラムユニットを交換されていない場合は、上記の印字の不鮮明、印字不良の症状が起きますので、トナーカートリッジと同様にドラムユニットの交換をお勧めします。

※直射日光を避け高温多湿（40℃以下）で保管して下さい。

※必ずお子様の手の届かない場所に保管して下さい。

※トナーカートリッジ、及びドラムユニットは、絶対に火の中に入れて下さい。また、高温体や火花などの着火源から遠ざけて下さい。

※万が一、トナーパウダーを誤って吸引した場合は、すぐに多量の水でうがいを行い、新鮮な空気のある場所へ移動し、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

※皮膚に付着した場合は、石鹸水でよく洗浄し、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

※万が一に誤飲された場合は、口内を水でよくすすぎ、多量の水を飲み、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

【トラブル発生の場合】

※カートリッジが認識しない、使用できない、文字が擦れる、粉（インクパウダー）が漏れている等が起きましたら、当店へご連絡下さい。

●輸送中の衝撃により本体の破損、粉（インクパウダー）漏れている、装着出来ない等の問題が起きましたら、各ショッピングモールの購入履歴から当店へ必ずメールにてお問い合わせ下さい。製品サポート、製品保証、製品交換のご対応をさせていただきます。

●当店へのお問い合わせは、本書に記載しておりますので、何かご使用に際してのトラブルやご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

※当店では、使用済みの本製品（互換インク、互換トナー、互換ドラム等）の回収業務は一切行っておりません。誠に申し訳ございませんが、使用後の互換カートリッジ等は、各自治体のルールに従って処分して頂けますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

【ブラザー系トナーカートリッジとドラムユニット対応型番】

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ●TN-25J（トナー） ↔ DR-20J（ドラム） | ●TN-26J（トナー） ↔ DR-21J（ドラム） |
| ●TN-27J（トナー） ↔ DR-22J（ドラム） | ●TN-28J（トナー） ↔ DR-23J（ドラム） |
| ●TN-29J（トナー） ↔ DR-24J（ドラム） | ●TN-37J（トナー） ↔ DR-31J（ドラム） |
| ●TN-43J（トナー） ↔ DR-41J（ドラム） | ●TN-56J（トナー） ↔ DR-51J（ドラム） |

【互換ドラムユニットのお掃除方法】

- 文字が擦れる、印字が不鮮明になりましたら、掃除用レバー（緑色の部分）を左右に数回往復させ、ドラムユニットに付着した細かい印字用パウダーを取り除き、文字擦れや不鮮明印字を通常の状態にしてくれます。

※お掃除操作は、定期的に行うことをお勧め致します。

【お掃除操作のココが重要！】

【重要】ドラムカウンターのリセットはお済みでしょうか？

- ①フロントカバーを開きます。
 - ②4つすべてのLEDランプが点灯するまで約4秒間「Go」のボタンを押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら「Go」ボタンを離します。
- ※「Go」ボタン長押しでLEDランプが点灯しない場合は、フロントカバーを開けずに操作していることが考えられますので、必ずフロントカバーを開けたまま操作してください。
- ③フロントカバーを閉じます。「Drum」ランプが消灯した事を確認してください。
 - ④これでドラムカウンターのリセットは完了です。

※お掃除用レバー（緑色の部分）



※お掃除操作の後は、緑色レバーを必ず「矢印の位置」に戻してください。

キヤノン互換（CRG-E30）トナーカートリッジの交換方法

【ご使用前に必ず行って下さい】



①内部のトナーパウダーが均一になるように、カートリッジを左右に5回ほどゆっくり振ってください。

※この作業を行わない場合、トナーパウダーに偏りがでて、印字が薄くなることがあります。



②「黒色のPULLトナー保護紙」をトナーからゆっくりと抜き取って下さい。

※こちらの保護紙は必ず抜き取って下さい。

※この時、急に引っ張るなど乱暴に行くと保護紙がトナー内に残り、印字不良やプリンター故障の原因となる事がございますのでご注意ください。

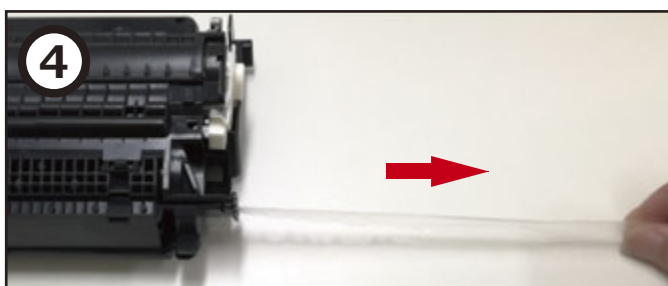


③透明テープの抜き出し作業を行って下さい。

※綺麗に透明テープを抜き出さないと、トナーが正常にご利用頂けません。

※急に引っ張るなど乱暴に行くと、透明テープが途中で切れる事がありますので十分にご注意下さい。

※透明テープが無い場合もございます。



④透明テープをゆっくりと慎重に全部引き抜きます。

※万が一、透明テープが途中で切れてしまった場合は、すぐに当店へご連絡下さい。迅速にご対応致します。



⑤透明テープが全部抜き取れたら、プリンターへセットして下さい。

※作業後は、純正品のトナーカートリッジやドラムユニットと同様にセットしてご使用いただけます。

キヤノン互換（CRG-303/304）トナーカートリッジの交換方法

【ご使用前に必ず行って下さい】

【1】内部のトナーパウダーが均一になるように、カートリッジを左右に5回ほどゆっくり振ってください。

※この作業を行わない場合、トナーパウダーに偏りがでて、印字が薄くなる可能性があります。



【2】「黒色のPULLトナー保護紙」が挟まっている商品と「オレンジ色のトナー保護キャップ」が付いている商品のどちらであるかをご確認下さい。

「黒色のPULLトナー保護紙」の商品の場合



黒色のPULLトナー保護紙をトナーから ゆっくりと抜き取って下さい。

※保護紙は必ず抜き取って下さい。

※急に引っ張るなど乱暴に行うと保護紙がトナー内に残り、印字不良やプリンター故障の原因となる事がございますのでご注意ください。

「オレンジ色のトナー保護キャップ」の商品の場合



オレンジ色のトナー保護キャップを、トナーの左右2ヶ所から取り外して下さい。

※保護キャップは必ず取り外して下さい。

※急に引っ張るなど乱暴に行うと保護キャップが割れたり外せなくなったりする場合がございますのでご注意ください。

【3】透明テープの抜き出し作業を行って下さい。

※綺麗に透明テープを抜き出さないと、トナーが正常にご利用頂けません。

※急に引っ張るなど乱暴に行うと、透明テープが途中で切れる事がありますので十分にご注意下さい。

※透明テープが無い場合もございます。



作業後は純正品のトナーカートリッジやドラムユニットと同様にセットしてご使用いただけます。